

講座 特別展「鎌倉仏教—高僧とその美術—」

5月1日(土)	鎌倉仏教の特質 鎌倉仏教—高僧とその美術—	関西大学教授 主任研究官	藺田 香融 西山 厚
5月8日(土)	南都仏教の復興 高僧の筆跡	華嚴宗管長 館長	平岡 定海 山本 信吉
5月15日(土)	鎌倉新仏教の誕生と展開 高僧の絵伝・絵巻	大阪大学助教授 美術室長	平 雅行 河原 由雄
5月22日(土)	高僧の肖像彫刻 高僧の肖像画	東京国立文化財研究所長 主任研究官	西川杏太郎 梶谷 亮治

午後1時30分より、講堂で開催。午後1時開場、先着120名限り。聴講無料。

ギャラリー・トーク

4月14日(水)	経塚出土の遺品	(本館)	考古室長	井口 喜晴
5月12日(水)	鎌倉仏教	(新館特別展会場)	主任研究官	西山 厚
6月9日(水)	十一面観音像	(本館)	主任研究官	井上 一稔

午後2時より、陳列室で開催。入館者は聴講自由。原則的に毎月第2水曜日に開催。

親と子の文化財教室

平成5年度〈飛鳥時代の文化財〉

4月10日「古墳の話」	資料管理研究室長	前島 己基
6月12日「寺院の成り立ち—飛鳥時代の寺院—」	考古室長	井口 喜晴
8月14日「飛鳥時代の金銅仏」、9月11日「飛鳥時代の木彫仏」、12月11日「飛鳥時代の絵—玉虫厨子の絵—」、2月12日「鏡や刀に刻まれた文字」、3月12日「飛鳥時代の工芸品」		
10月9日 特別講座「正倉院宝物」		

〈対象〉小学5・6年生、中学生、高校生および保護者等。児童・生徒のみでも参加できます。
〈日時・場所〉毎月第2土曜日、午前10時から12時まで。当館講堂・展示室。
ただし5・7・11・1の各月は、特別展等の講座と重なるため、休止します。
〈定員〉各回100名(先着順)。〈参加費〉無料(入館料とも)。
〈申し込み方法〉往復はがきで、希望日・住所・氏名・学校学年・電話番号・同伴する保護者等の氏名を記入して、実施日の2週間前までに申し込んで下さい。連続参加の申し込みも受け付けます。
〈申し込み先〉奈良国立博物館 親と子の文化財教室係

夏季講座

唐招提寺の歴史と美術 7月21日(水)～23日(金)

内容および聴講者募集方法については、6月初め頃に当館内に掲示し、また「国立博物館ニュース(東京国立博物館発行)6月号」に掲載します。

開館時間 午前9時より午後4時30分まで(入館は午後4時まで)

休館日 月曜日(月曜日が祝日または振替休日の場合は開館し、翌火曜日が休館)

観覧料金 (特別展料金で平常展も観覧できます。団体は責任者が引率する20名以上。)

特別展		大人	高・大生	小・中生	平常展		大人	高・大生	小・中生
	一般	790	450	250		一般	400	130	70
	団体	530	250	130		団体	200	70	40

毎月第二土曜日は、小・中学生無料(正倉院展・共催展等を除く)。

『奈良国立博物館だより』は、1・4・7・10月の各1日に発行します。郵送をご希望の方は、何月号かを明記し返信用封筒(62円切手貼付、宛名明記)を同封して、当館の普及室にお申し込み下さい。

第5号

奈良
国立博物館
だより

平成5年 4・5・6月



親鸞聖人像(熊皮御影) 重要文化財 当館蔵
絹本着色 148.8×86.2cm (描表具共)
鎌倉時代

(特別展「鎌倉仏教—高僧とその美術—」より)

特別展

鎌倉仏教

—高僧とその美術—

4月24日(土)～5月30日(日)
月曜休館(5月3日(祝)は開館)

鎌倉時代は、日本の仏教が復興し、また新時代にふさわしい仏教が発展した時代です。そして民衆の期待に応えた個性豊かな高僧が多彩な活動をおこなった、画期的な時代でもありました。奈良や京都では、伽藍の復興に加えて、教学の充実や戒律の重視など、改革への大きな動きが見られます。一方では、新仏教が誕生し、禪宗も興隆して、日本の仏教の姿が大きく変化しました。

この特別展は、重源・貞慶・高弁(明恵)・俊苾・観尊、そして源空(法然)・親鸞・日蓮・一遍あるいは栄西・道元・円爾・宗峰妙超、さらには中国からの渡来僧である蘭溪道隆・無学祖元といった、鎌倉時代を代表する二十数人の高僧の代表的な筆跡を中心に、肖像画・肖像彫刻、絵伝、およびそれらの高僧が制作に関与した仏像や絵画などによって構成されています。そしてこれらの文化財によって、それぞれの高僧の人物像や鎌倉時代の仏教の全体像を紹介しようとするものです。

この機会に、現代の日本文化が形成されるうえに多大な影響を与えた鎌倉仏教と、鎌倉時代の仏教美術の特質について理解を深めていただければ幸いです。

主な展示品

	本 館	
	考 古	彫 刻
四月	4 月 1 日(木)～ 6 月13日(日) 【 古代寺院の形態 】◎東大寺金堂鎮壇具（東大寺）、方形三尊埵仏（橘寺出土）（当館）、◎鳳凰文埵（南法華寺）、◎石製九輪〈山村廃寺出土〉（円照寺）、◎粟原寺伏鉢（談山神社）、瓦製五重塔〈三ヶ日町出土〉（当館）、塑造菩薩像頭部〈定林寺出土〉（当館）、塑造断片〈雪野寺出土〉（当館）、百済出土古瓦、高句麗出土古瓦（当館）、法隆寺出土古瓦（法隆寺）、中宮寺出土古瓦（中宮寺）、興福寺出土古瓦（当館）、東大寺出土古瓦（当館ほか）、唐招提寺出土古瓦（唐招提寺）、蓮花文鬼瓦〈奥山久米寺出土〉（京都国立博物館）、◎鬼面文鬼瓦〈大安寺出土〉、花雲文隅木蓋瓦〈薬師寺出土〉 【 墳墓の変遷 】北和城南古墳出土品（当館）、星塚古墳出土品（当館）、珠城山3号墳出土品（当館）、行基舍利瓶断片（当館）、◎出雲荻杼古墓出土品（当館） 【 経塚の遺宝 】◎鍍銀経箱〈金峯山経塚出土〉（金峯神社）、陶製外筒〈伝愛媛北条市出土〉（当館）、銅板鍍金宝幢形経筒（当館 写真）、銅経筒〈長寛元年銘・松蓮寺経塚出土〉（当館）、◎藤原道長願経〈金峯山経塚出土〉（金峯神社）、◎紙本墨書法華経〈朝熊山経塚出土〉（金剛証寺）、◎銅板法華経〈長安寺伝来〉（当館）、◎線刻蔵王権現鏡像（金峯山寺）、◎伝福岡県出土経塚遺物（当館）	4 月 1 日(木)～ 6 月13日(日) 【 飛鳥時代 】◎銅造誕生釈迦仏像（正眼寺）、◎銅造弥勒菩薩半跏像（神野寺）、◎銅造観音菩薩立像（法起寺） 【 白鳳時代 】◎木造菩薩立像（金竜寺）、◎木造勢至菩薩立像（法隆寺）、◎銅造誕生釈迦仏像（悟真寺）、◎銅板法華説相図（長谷寺） 【 奈良時代 】◎乾漆十大弟子像（興福寺）、◎乾漆緊那羅像（興福寺）、◎銅造弥勒菩薩坐像（東大寺）、◎銅造薬師如来坐像（当館）、◎木心乾漆義淵僧正坐像（岡寺） 【 平安時代 】◎木造薬師如来立像（元興寺）、◎木造薬師如来坐像（当館）、◎木造十一面観音立像（当館）、◎木造十一面観音立像（海住山寺写真）、◎木造十二神将立像（東大寺）、◎木造不動明王二童子像（新薬師寺）、◎木造十一面観音立像（勝林寺）、◎木造板彫十二神将像（興福寺）、◎木造如意輪観音坐像（当館）、◎木造菩薩立像、木造五大明王像（当館）、◎木造金剛力士立像（財賀寺）
五月		
	6 月14日(月)～ 8 月13日(金) 休館 改修工事のため	

新 館					四月
彫 刻		絵 画	書 跡	工 芸	
3 月 2 日(火)～ 4 月11日(日) 6 月15日(火)～ 7 月11日(日) 〔如来〕◎銅造誕生釈迦仏像・灌 仏盤（東大寺）、◎木造釈迦如来立 像（当館）、木造釈迦如来坐像（法 隆寺）、◎銅造薬師如来立像（般若 寺）、◎木造阿弥陀如来坐像（当麻 寺）、木造大日如来坐像（元興寺町）		3 月 2 日(火)～ 4 月11日(日) ◎釈迦三尊像（総持寺）、◎阿弥陀 五尊像（一乗寺）、◎華嚴五十五所 絵巻（東大寺）、◎華嚴海会善知識 図（東大寺）、◎五大虚空蔵菩薩像 （大覚寺）、◎十二天像〈伊舎那天・ 梵天・地天〉（西大寺）、◎信貴山 縁起〈延喜加持巻〉（朝護孫子寺）	3 月 2 日(火)～ 4 月11日(日) ◎東大寺開田図 〈1〉越前国坂井郡 高串村東大寺大修多羅供分田図 〈2〉越中国礪波郡石栗村官施入田図 （当館）、◎西大寺寺領絵図 〈1〉西 大寺与秋篠寺堺相論絵図 〈2〉大和 国添下郡京北班田図（西大寺）、 ◎阿弥陀悔過料資財帳（東大寺）	3 月30日(火)～ 4 月11日(日) 中尊寺◎鉄宝塔（西大寺）、◎金銅錫 杖頭、◎金銅草花文磬（峯定寺）、◎ 金銅蓮華文磬、◎金銅透彫尾長鳥文華 鬘、刺繍三如来及び名号像（当館）、 ◎黒漆塗経箱（中尊寺）、◎金銅透彫 経筒〈万徳寺〉、◎金銅四天王五鈷鈴〈弥 谷寺〉、◎線刻阿弥陀如来鏡像（当館）、 ◎銅梵鐘（当館）	五月
4 月12日(月)～23日(金) 休館					
		特別展「鎌倉仏教—高僧とその美術—」 4 月24日(土)～ 5 月30日(日) 月曜休館（5 月 3 日〈祝〉は開館） 〔主な出陳品〕（陳列期間の限られるものが多くありますので、別に作 成する陳列替表でお確かめ下さい。） ◎仏舍利願文（前田育徳会）、◎俊乘上人〈重源〉坐像（東大寺）、◎南 無阿弥陀仏作善集（東京大学史料編纂所）、◎明本抄〈貞慶筆〉（興福寺）、 ◎笠置曼荼羅図（大和文華館）、◎興正菩薩〈叡尊〉坐像（西大寺）、◎ 金銅宝塔〈叡尊発願〉（西大寺）、◎誓願寺孟蘭盆縁起〈栄西筆〉（誓願寺）、 ◎明恵上人〈高弁〉像（高山寺）、◎土沙勸信記並別記〈高弁筆〉（大東 急記念文庫）、◎華嚴宗祖師絵伝（高山寺）、春日権現験記絵（宮内庁）、 ◎泉涌寺勸縁疏〈俊仍筆〉（泉涌寺）、◎法然上人〈源空〉坐像（当麻寺 奥院）、◎法然上人絵伝（知恩院）、◎源空書状（興善寺）◎親鸞聖人像 〈鏡御影〉（西本願寺）◎教行信証〈親鸞筆〉（東本願寺）、◎西方指南 抄〈親鸞筆〉（専修寺）、◎日蓮聖人像（浄光院）、◎神国王御書〈日蓮筆〉 （妙顕寺）、◎一遍上人絵伝（清浄光寺・歓喜光寺、東京国立博物館）、 ◎一遍上人立像（長楽寺）、◎普勧坐禅儀〈道元筆〉（永平寺）、◎円爾 墨跡〈遺偈〉（東福寺）、◎大覚禅師〈蘭溪道隆〉像（建長寺）、◎達磨 図〈蘭溪道隆賛〉（向嶽寺）、◎無学祖元墨跡〈偈語〉（根津美術館）、 ◎大応国師〈南浦紹明〉像（興徳寺）、◎清拙正澄墨跡〈遺偈〉（常盤山文 庫）、◎大燈国師〈宗峰妙超〉像（大徳寺）、◎宗峰妙超墨跡〈看読真詮 榜〉（真珠庵）、◎宗峰妙超墨跡〈関山字号〉（妙心寺） 出陳総数139件（国宝26件、重要文化財88件）			六月
◎俊乘上人〈重源〉像 東大寺 ◎一遍上人絵伝 第 7 巻（部分） 東京国立博物館		◎大燈国師〈宗峰妙超〉像 大徳寺			
5 月31日(月)～ 6 月14日(月) 休館					
3 月 2 日(火)～ 4 月11日(日) 6 月15日(火)～ 7 月11日(日) 〔菩薩〕◎銅造観音菩薩立像（法 隆寺）、◎木造准胝観音立像、◎木 造聖観音立像、◎木造地藏菩薩立 像（東大寺）、◎木造明星菩薩立像 （弘仁寺） 〔明王〕◎木造不動 明王坐像（正寿院）、銅造不動明王 立像（当館）、◎木造愛染明王坐像 （当館） 〔天〕◎木造十二神将 立像（室生寺）、木造十二神将立像 （当館）、◎木造大黒天立像（興福 寺）、木造大黒天立像（西大寺）、 木造大黒天立像（当館）、◎木造持 国天立像（東大寺）、◎木造多聞天 立像（東大寺）、木造四天王立像（霊 山寺） 〔垂迹神〕◎銅造蔵王権 現立像（当館）、銅造蔵王権現立像		6 月15日(火)～ 7 月11日(日) ◎釈迦三尊像（当館）、◎禅宗祖師 図〈清凉法眼大師・雲門大師〉（天 竜寺）、◎法華曼荼羅（松尾寺）、 ◎尊勝曼荼羅（当館）、◎愛染明王 像（宝山寺）、◎十二天像〈毘沙門 天・日天・月天〉（西大寺）、◎法 華経宝塔曼荼羅（談山神社） 特集展示「絵画にみる地獄と極楽」 阿弥陀如来像（当館）、◎四十九化 仏阿弥陀来迎図（光明寺）、◎阿弥陀 十六観想図（阿弥陀寺）、◎当麻 曼荼羅（長谷寺）、◎六道絵〈黒縄・ 衆合・阿鼻地獄〉（聖衆来迎寺）、 ◎十王図〈陸仲淵筆〉（当館）◎地 獄草紙（当館）、覚禅抄〈焰魔天法〉 （勧修寺）	6 月15日(火)～ 7 月11日(日) ◎増一阿含経〈善光朱印経〉（薬師 寺）、◎大般涅槃経〈中尊寺経〉 （金剛峯寺）、◎紫紙金字金光明最 勝王経〈後宇多天皇宸翰御願経〉 （当館）、◎神護寺如法執行問答〈高 弁筆〉（当館 写真）、叡山拝堂記〈尊 円筆〉（当館）、◎弘法大師二十五 箇条遺告（当館）	6 月15日(火)～ 7 月11日(日) ◎鉄宝塔（西大寺）、◎金銅草花文磬（峯 定寺）、◎金銅透彫迦陵頻伽文華鬘（中 尊寺）、◎銅三具足（聖衆来迎寺）、銅 金山寺香炉（長谷寺）、◎金銅密教法 具（厳島神社）、◎木製彩色蓮華文華 鬘（霊山寺）、◎金銅透彫蓮華文華鬘（神 照寺）、◎金銅透彫経筒（万徳寺）、◎ 黒漆孔雀文戩金経櫃（当館）、◎金銅宝 珠鈴、◎線刻阿弥陀如来鏡像（当館）、 線刻蔵王権現鏡像（当館）、十一面観音 懸仏（当館）、◎山王十社懸仏（当館）、 ◎銅鉦鼓（手向山神社）、◎銅梵鐘（当 館） 特集展示「笈」 木製漆塗笈、木製漆塗笈（高山寺）、 木製金銅装笈（長谷寺）、木製金銅装 笈（松尾寺）、木製金銅装笈（当館）、 木製金銅装笈（当館）、修験板笈（当館）	六月

◎国宝、◎重要文化財。 展示品は都合により一部変更する場合があります。